

謝辞

本研究に際して、京都大学の多々納 裕一様、茨城大学の横木裕宗様、京都大学の小林潔司様、東京工業大学の藤井聡様、徳島大学の中野晋様、港湾空港技術研究所の富田孝史様には、本研究の参考になる貴重な講演をいただきました。

また、京都大学の多々納教授、岐阜大学の高木教授、防衛大学の藤間教授、港湾空港技術研究所の平石室長、沿岸技術研究センターの高山理事には、模型実験の実施や研究全般に渡って、貴重なアドバイスをいただきました。京都大学の小林教授、東京工業大学の藤井教授には、合意形成のあり方に関して、貴重なアドバイスをいただきました。特に、高山様、中野様、富田様には、検討会にご参画いただき、研究全般にわたってアドバイスをいただきました。

オレゴン州立大学のソロモン・イム様には、大学の水理実験場の視察とシミュレーション技術等に対してヒヤリングをさせていただき、併せて貴重な資料をいただきました。ベネチア事業連合のジョバーニ・チェッコーニ様には、モーゼ計画について、デルフト工科大学のフライリング教授、ヨンクマン博士、スティーブ博士には、オランダのデルタ計画について、韓国の馬山市役所の朴様には、馬山港の防災対策について、ヒヤリングをさせていただき、併せて貴重な資料をいただきました。

東京都の電気・ガス・水道・道路・鉄道等の関係の皆様、海岸管理者の皆様及び大阪府港湾局の皆様にも、ご協力をいただきました。

ここに記して感謝の意を表します。

最後に、本研究の基礎となる作業には、各室長の下で岡本主任研究官が携わって来た。ここにその労をねぎらいたい。